

事業報告

自：平成 29 年 4 月 1 日

至：平成 30 年 3 月 31 日

戦後の開拓事業により入植した開拓者による開拓営農は、国民・消費者への安全・安心な食料供給の一翼を担ってきており、現在、二世、三世に引き継がれ、積極的に展開されております。

農畜産業を取り巻く情勢は、肥育素牛・初妊牛価格、生産資材価格及び配合飼料価格の長期間に亘る高止まりなどにより、経営は依然として厳しい状況にあります。

また、環太平洋連携協定（TPP11）や日欧EPAについては、各国との合意がされ、発効に向けた国内手続きが進められることとなり、いよいよ国内畜産業への影響が差し迫った段階となってきました。

このような中であって、当協会においては、これまで実施してきた事業に加え、開拓営農振興事業に開拓畜産・酪農生産基盤強化事業などを創設し、着実に実施しました。

具体的には、

- ① 開拓営農に取り組んでいる開拓者や開拓者以外の農家などの資質の向上や営農の推進を図るため、栃木県で農畜産業に関する講演会を開催しました。
- ② 開拓後継者、開拓組織の担当者等の国際感覚の涵養と農業経営の向上に資するため、ドイツ、オランダ、フランスへの海外研修を実施しました。
- ③ 全国開拓青年・女性研修会は、全国開拓代表者大会と併せて、会員の協力を得て全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会とともに、東京都で開催しました。
- ④ 会員及びブロック協議会等が実施する各種研修会、共進会、開拓地の農畜産物を消費者に広くPRするための行事や今年度から開拓畜産・酪農生産基盤強化事業を創設し家畜等の導入などに助成しました。
- ⑤ 「開拓情報」を発行し、農政の動き、畜産技術・畜産経営に関する情報、中央・地方の開拓組織の活動を中心に幅広い情報提供に努めました。
- ⑥ 戦後開拓に関する資料を一般に公開するとともに、引き続き開拓記念碑の調査を実施しました。

これらは、いずれも会員はじめ関係機関の指導と協力により円滑に実施することができました。

I 一般概況

1 重要な処理事項

開催年月日	事 項
・平成 29 年 4 月 18 日	・決算監査、第 8 回監事会
・平成 29 年 5 月 11 日	・第 23 回理事会
・平成 29 年 6 月 15 日	・第 24 回理事会
・平成 29 年 6 月 16 日	・第 5 回定時総会
・平成 29 年 6 月 19 日	・第 25 回理事会（みなし決議） 議案書発出
・平成 29 年 9 月 17 日～24 日	・海外研修（ドイツ、オランダ、フランス）
・平成 29 年 10 月 26 日	・第 26 回理事会
・平成 29 年 11 月 2 日	・講演会（栃木県）
・平成 29 年 11 月 14 日～15 日	・全国開拓青年・女性研修会及び全国 開拓代表者大会（東京都）
・平成 30 年 3 月 7 日	・第 27 回理事会
・平成 30 年 3 月 8 日	・北海道、東北、関東、中部関西合同 ブロック会議（東京都）
・平成 30 年 3 月 15 日	・九州ブロック会議（福岡県）

2 総会・理事会

(1) 総会

○ 第 5 回定時総会

招集文書の発送 平成 29 年 5 月 12 日

総会開催日 平成 29 年 6 月 16 日

開催場所 三会堂ビル

総会開催日会員数 21

出席者数 21（内訳）本人出席 19、書面議決 2

決議（承認）事項

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録の承認の件

第 2 号議案 公益社団法人全国開拓振興協会定款の一部変更の件

第 3 号議案 会費規程の一部改正の件

第 4 号議案 役員報酬等規程の一部改正の件

第 5 号議案 平成 29 年度理事報酬の決定の件

第 6 号議案 平成 29 年度監事報酬の決定の件

報告事項

平成 28 年度事業報告の件

平成 29 年度事業計画及び平成 29 年度予算の件
資金調達及び重要な設備投資の見込の件

(2) 理事会

○ 第 23 回理事会 (平成 29 年 5 月 11 日)

開催場所 三会堂ビル 9 階 第 2 会議室

決議 (承認) 事項

- ①平成 28 年度事業報告及び財務諸表等の承認について
- ②公益社団法人全国開拓振興協会定款の一部変更について
- ③会費規程の一部改正について
- ④役員報酬等規程の一部改正及び役員報酬等細則の一部改正について
- ⑤加入及び退会規程の一部改正について
- ⑥開拓畜産・酪農生産基盤強化事業積立資産規程の制定について
- ⑦理事会運営規則の一部改正について
- ⑧理事及び監事の報酬について
- ⑨定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

報告事項

- ①公益目的取得財産残額等について
- ②備品取得積立資産について
- ③特定費用準備資金について
- ④債券及び仕組債の信用情報と時価について
- ⑤ブロック会議の質疑 (概要) について
- ⑥開拓畜産・酪農生産基盤強化事業実施要領の制定について
- ⑦今後の役員会等の予定について

○ 第 24 回理事会 (平成 29 年 6 月 15 日)

開催場所 三会堂ビル 9 階 第 2 会議室

決議 (承認) 事項

- ①就業規則の一部改正について
- ②職員給与規程の一部改正について
- ③育児休職規程の制定について
- ④介護休職規程の制定について

⑤理事会運営規則の一部改正について
出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席9名、監事出席
3名

報告事項

- ①第5回定時総会について
- ②平成29年度海外研修の参加者募集について
- ③公益目的取得財産残額の修正について
- ④今後の役員会等の予定について

○ 第25回理事会（みなし決議）

提案者 代表理事西谷悟郎

提案書発出 平成29年6月19日

提案の内容 佐賀県開拓畜産事業協同組合の正会員加入の承認の件
決議があったものとみなされた日 平成29年6月30日

○ 第26回理事会（平成29年10月26日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

決議（承認）事項

- ①平成29年度上半期の職務執行状況報告について
- ②役員候補者推薦に関する規程の一部改正について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席9名、監事出席2
名、欠席1名

報告事項

- ①開拓畜産・酪農生産基盤強化事業の募集状況について
- ②債券及び仕組債の信用情報と時価について
- ③今後の役員会等の予定について

○ 第27回理事会（平成30年3月7日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

決議（承認）事項

- ①平成29年度第3・四半期の職務執行状況報告について
- ②平成30年度開拓畜産・酪農生産基盤強化事業について
- ③平成30年度事業計画及び平成30年度予算等について
ア平成30年度事業計画及び平成30年度予算について
イ資金調達及び設備投資の見込みについて

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席7名、欠席2名、

監事出席3名

報告事項

①次期理事候補者の推薦依頼について

②今後の役員会等の予定について

3 会員の状況

区 分		会 員			
		前年度 末現在	本年度 加 入	本年度 脱 退	本年度 末現在
中央団体		2			2
地方団体		19	1		20
地 内 方 団 体 訳	農協連合会	3			3
	農 協	12			12
	事 協	0	1		1
	開拓者連盟	2			2
開拓振興協会		2			2
合 計		21	1		22

4 役職員

区 分		前年度末 現 在	本年度 就 任 (採 用)	本年度 退 任 (退 職)	本年度末 現 在
役 員	常勤役員	1			1
	非常勤役員	8			8
	監 事	3			3
	計	12			12
職 員	一般職員	1			1
	出向職員	3	1	1	3
	計	4	1	1	4

5 情報公開

定款、会費規程、役員報酬及び費用に関する規程、会員名簿、役員名簿、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、事業計画、予算を公開しました。

II 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り、国民への食料の供給を推進するため、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業を実施しました。

1 研修事業

開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と、開拓者の相互交流を図ることにより、農業経営の発展及び開拓営農を一層推進し、国民生活に不可欠な食料を安定的に供給するため、次の事業を実施しました。

（1）講演会

開拓営農に取り組んでいる開拓者や開拓者以外の農家などの資質の向上や営農の推進を図るため、栃木県那須塩原市において開催するとともに、講演会の概要をホームページに掲載しました。

日 時	平成 29 年 11 月 2 日（木）13 時 30 分から 15 時 30 分
場 所	栃木県那須塩原市「黒磯文化会館」
講師・演題	鈴木宣弘氏（東京大学大学院教授） 『トランプ政権下で強まる対日要求と日本農業の発展戦略』
参 加 者	140 名
広 報	協会ホームページ、開拓情報、下野新聞、チラシ、ポスター
後 援	栃木県、那須塩原市、那須町、栃木県畜産協会、生活クラブ生協(栃木)、酪農とちぎ農業協同組合、栃木県酪農業協同組合、箒根酪農業協同組合、北那須酪農業協同組合、栃木県開拓農業協同組合

（2）海外研修

TPP、EPA等の交渉など海外との関わりが多くなってきていることから、開拓後継者、開拓組織の担当者等が海外の農畜産業の実態等を見聞することにより国際感覚の涵養と農業経営の向上に資するため、海外研修を実施するとともに、研修の概要をホームページに掲載しました。

期 間	平成 29 年 9 月 17 日（日）～9 月 24 日（日）
研 修 地	ドイツ、オランダ、フランス
参 加 者	14 名（事務局 3 名含む。）

(3) 全国開拓青年・女性研修会

開拓営農の担い手である後継者として全国で営農に取り組んでいる青年・女性の資質の向上と相互の連携の強化、交流を図るため、全国開拓青年・女性研修会を全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会と開催するとともに、研修会の概要をホームページに掲載しました。全国開拓青年・女性研修会は全国開拓代表者大会と併せて開催しました。

日 時 平成 29 年 11 月 14 日 (火) ～15 日 (水)
場 所 東京都千代田区 (如水会館)
参 加 者 約 100 名

(4) 全国開拓代表者大会

開拓営農に取り組んでいる開拓者の資質の向上と相互の連携強化を図るため、全国開拓代表者大会を全国開拓青年・女性研修会と併せて全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会と共催により実施するとともに、大会の概要をホームページに掲載しました。

日 時 平成 29 年 11 月 14 日 (火) ～15 日 (水)
場 所 東京都千代田区 (如水会館)
参 加 者 約 100 名

2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織の相互の連携の維持・強化を図るとともに、開拓者の営農のより一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月、定期的に発行し、購読を希望する者に無償で提供するとともに、ホームページに掲載しました。

発行に当たっては、農政の動き、農畜産の技術及び経営に関する情報の提供、優れた開拓農家、開拓地の紹介及び中央・地方の組織の活動状況の紹介等幅広い情報の提供、紙面の充実に努めました。

開拓情報の主な記事は、つぎのとおりです。

発行年月 (号)	主 な 記 事
29.4 (708)	<ul style="list-style-type: none">・生乳増産目指して推進 中酪 17 年度需給安定化対策を決定・「食料・農業 知っておきたい話」-55-・穀物等の国際価格は横ばい・「割高でも国産品を選ぶ」6割超・カラーピーマン2本仕立て栽培・乳牛 木材クラフトパルプ飼料給与

発行年月 (号)	主 な 記 事
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 16 年産牧草収穫量、5%減 ・ 畜産物需給見通し
29.5 (709)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全加工食品に原料原産地表示を 消費者庁説明会開催 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -56- ・ 遺伝子組み換え食品表示見直し ・ 農業景況 DI 過去 20 年で最高値 ・ 茶 新ロープ状製剤でハマキガ類を防除 ・ 乾乳期にイアコーンサイレージ給与 ・ 牛トレサ、未だ届出不備多し ・ 畜産物需給見通し
29.6 (710)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生産基盤強化へ新事業実施 全国開拓振興協会 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -57- ・ 16 年度 食料・農業・農村白書 ・ 健康意識した食生活を実践 7 割 ・ 夏秋ナス 整枝法で収量向上 ・ 乳牛 夏期の TMR 調製条件 ・ 牛の暑熱対策 ・ 畜産物需給見通し
29.7 (711)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国開拓振興協会 第 5 回定時総会開催 ・ 協会・連盟総会での主催者挨拶 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -58- ・ 17 年農業構造動態調査 ・ カンキツ 腐敗果・浮皮対策 ・ 乳牛 頸部冷却で DMI 向上 ・ 17 年畜産統計 ・ 畜産物需給見通し

発行年月 (号)	主 な 記 事
29.8 (712)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要畜産物の輸入枠拡大 農水省が説明会開催 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-59- ・ 全国開拓代表者大会と合同開催 連盟、青年・女性研修会を協議 ・ 10ヵ国調査 緑茶の知名度トップは抹茶 ・ 露地・ハウス野菜の台風対策 ・ 牛白血病対策 感染まん延防止にPL検査も ・ 黒毛和種 腹胸比 1.15 以上なら発育良好 ・ 畜産物需給見通し
29.9 (713)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業競争力強化へ 2兆 6525 億円 18 年度農水予算 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-60- ・ 18 年度農林水産予算概算要求の重点事項 ・ 野菜類 80.8%が過剰除去に 16 年度消費生活の意識調査 ・ 開拓農家訪問 豊橋市天伯原開拓地 柴田農園 ・ トウモロコシサイレージ 刈取高 70 cm で TDN 約 3% 向上 ・ 黒毛和種 肥育前期に粗飼料多給 ・ 畜産物需給見通し
29.10 (714)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生乳生産 2 年連続前年割れ ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-61- ・ 富澤さん(群馬) 優秀・特別賞 全農酪農経営体験発表会 ・ 「国産品を選ぶ」依然最多 17 年度上半期消費者動向調査 ・ 促成イチゴ 奇形果の発生抑えるハエ ・ 乳牛 飼料用イネ 5 品種の部位別分解に大差 ・ 子牛・肥育牛 冬季飼養管理のポイント ・ 畜産物需給見通し
29.11 (715)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木県で日本の“農”講演会開催 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-62- ・ 適正使用の取り組みを促進 薬剤耐性対策 ・ 購入時重視「食物繊維」トップ ・ 冬季 ハウスの雪害対策 ・ 低コスト車輛消毒装置を開発

発行年月 (号)	主 な 記 事
	<ul style="list-style-type: none"> ・極遅刈イネ WCS 混合 TMR 給与 黒毛去勢短期肥育 ・畜産物需給見通し
29. 12 (716)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国開拓代表者大会を開催 中央三団体 ・同全国大会関連記事 ・「岩手戦後開拓物語」開催 ・茶 4年ぶり増収増益に ・キャベツ 寒冷地でも6月収穫 ・乳牛 簡易装置餌寄せ装置考案 ・交雑去勢 牧草・トウモロコシ主体 TMR 給与 ・畜産物需給見通し
30. 1 (717)	<ul style="list-style-type: none"> ・18年度畜産物政策価格等を決定 ・「食料・農業 知っておきたい話」-64- ・TPP11で最大減収1500億円に 政府試算 ・多くの経営体で粗収益増 農水省経営統計公表 ・アスパラガス 土壌 pH 改善で収量約3割増 ・農場臭気マップ作成 悪臭発生状況の確認に ・黒毛子牛 群入れ替えがストレス要因に ・畜産物需給見通し
30. 2 (718)	<ul style="list-style-type: none"> ・開拓牛生産事業が50周年 全関連 ・「食料・農業 知っておきたい話」-65- ・18年度畜産物価格関連対策の概要 ・生乳生産量0.5%減を予測 Jミルク18年度見通し ・野菜摂取量平均265.9gに低下 16年健康・栄養調査 ・ニホンナシ補植 枯死樹跡でも生育良好 ・育成牛の乳頭腫症対策 ・牛床の乾燥を ・畜産物需給見通し
30. 3 (719)	<ul style="list-style-type: none"> ・生産基盤の強化を 農水省との意見交換会 連盟 ・「食料・農業 知っておきたい話」-66- ・17年農林水産輸出額7.6%増 ・65歳以上が依然8割 16年農作業死亡事故調査 ・低コストな米ぬか発酵肥料 ・畜舎は十分な休息スペースを確保 ・マスクング資材の原液を床面設置 ・畜産物需給見通し

3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定した供給を図るためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図る必要があることから、次により開拓営農振興事業を実施しました。

(1) 開拓関係諸行事

会員が当協会の示す開拓関係諸行事事業から選定して実施する開拓営農支援対策及び開拓営農推進対策に助成しました。

(2) ブロック開拓関係諸行事

ブロック協議会が当協会の示すブロック開拓関係諸行事事業から選定して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に助成しました。

(3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、開催者の申請により当協会の会長の表彰状のほか副賞を贈呈しました。

(4) 開拓畜産・酪農生産基盤強化

畜産・酪農経営を行う開拓者が、生産基盤の維持・拡大を図るため、家畜等を生産・導入する場合に、これらの費用に対し助成しました。

4 調査・研究事業

(1) 戦後開拓に関する資料の一般公開

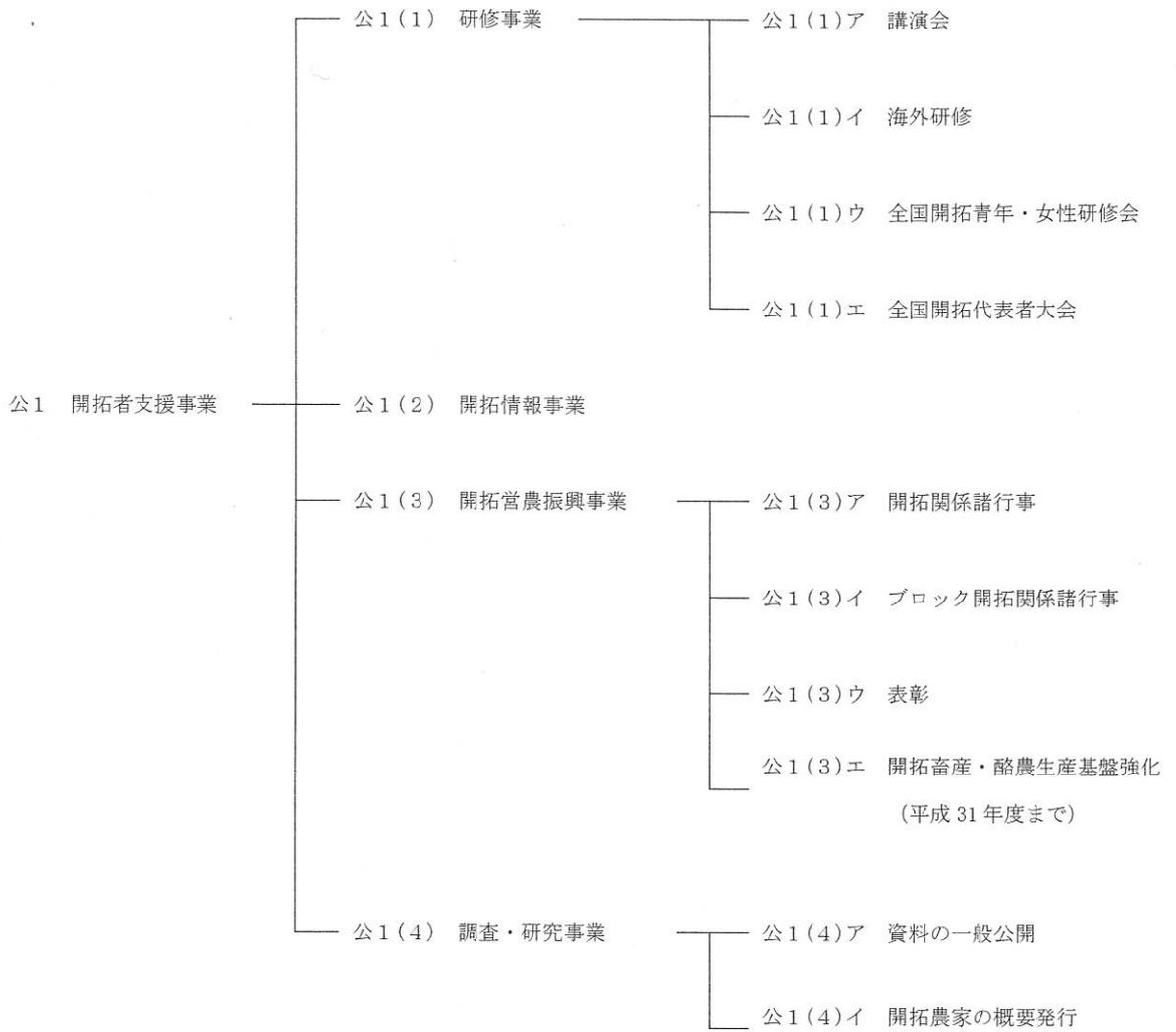
戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、一般の利用に供するとともに、戦後開拓の資料についての相談に応じました。「満蒙開拓団」(加藤聖文著、岩波現代全書)を購入するとともに、会員に配付しました。

また、昨年度に引き続き開拓の歴史、開拓の精神などを記録している開拓記念碑の調査を会員の協力を得て、実施しました。

(2) 開拓農家の概要の発行

2015年農林業センサスの開拓者に係るデータの組替え集計・分析を行うとともに、平成30年3月に「開拓農家の概要」を発行しました。

参考一事業体系図



Ⅲ 事業報告の内容を補足する重要な事項

平成 29 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

(参考)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」(平成 19 年 4 月 20 日法務省令第 28 号)

第 34 条 (事業報告)

- 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。